

所在地 市区 旧市区 大字
町村 町 村 町

農業事業者名
農業経営の
責任者名

〔1〕 農業事業者の概況

1. 事業者の種類

- (1) 農業収入を目的とするもの
 該当にV印
 ア. 協業経営体 () { (ア) 全面協業経営 ()
 (イ) 部門協業経営 () 該当にV印
 協業経営体の組織型態 { a. 農事組合法人 ()
 b. 会社法人 ()
 c. その他任意組合 ()
 イ. 会社 ()
 会社の組織型態 { d. 株式会社 ()
 e. その他の会社 ()
 ウ. その他 ()
- (2) 牧草地経営体 () { (ウ) 預託牧場 ()
 (エ) 共同利用採草・放牧場 ()
 牧草地経営体の管理主体 { f. 官公営 ()
 g. 団体営 ()
 h. 農業集落・農事実行組合 ()
 i. 数戸共有 ()

2. 経営部門及び作目 (牧草地経営体は記入しない。)

主位部門名	販売収入第1位の作目名	主位部門(養豚、養鶏は作目)の経営規模

〈会社だけに聞く〉

3. 過去1年間に委託生産(委託飼養を含む)を行ったか

行った () 該当にV印
 行わない ()
 その作目は 戸
 その委託戸数は 戸

経営部門及び作目の区分

主位部門名	販売収入第1位の作目名	主位部門(作目)の経営規模単位
① いね	—	いねの収穫面積(4)(01+02) アール
② 工芸作物	—	工芸作物類収穫のべ面積(4)(07)アール
③ 施設園芸	—	施設面積(5)(01+02) 3.3㎡(坪)
④ 野菜	(作物名)を書く。	野菜類収穫のべ面積(4)(08) アール
⑤ 果樹	—	果樹園面積(2)1, (02) アール
⑥ その他の作物	—	—
⑦ 酪農	—	乳用牛2歳以上めす飼養頭数 頭
⑧ 養豚	肥育	年間出荷頭数 頭
	子取り	繁殖豚飼養頭数(6)(07) 頭
⑨ 養鶏	種鶏	6か月以上種鶏飼養羽数 羽
	採卵	6か月以上めす飼養羽数 羽
	育すう	ひなの年間出荷羽数 羽
	ふ卵	ふ卵器の最大入卵可能個数 個
	ブロイラー	年間出荷羽数(6)(14) 百羽
⑩ 肉用牛	—	年間出荷頭数 頭
⑪ その他の畜産(家畜名を書く。)	—	—
⑫ 養蚕	—	年間繭立卵量 箱
⑬ しいたけ	—	ほだ木本数 本
⑭ その他のきのこ(きのこの名を書く。)	—	—

〔2〕 土地

1. 経営土地

田	樹園地					計 (02+...+05)	普通畑			計 (07+09)	経営耕地面積 (01+06+10)
	果樹園	茶園	桑園	その他の樹園地	普通畑		下草、過去1年間に飼料作物(牧草を含む)だけを作った畑	牧草専用畑			
(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	

2. 借入れ耕地など

採草地や放牧地	山林のうち、採草や放牧に利用したもの	借入地				協業経営参加世帯が現物出資している耕地
		田	樹園地	畑	計 (14+15+16)	
(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)

〔3〕 労働力

1. 専従雇用者 (協業経営参加世帯の世帯員は除く。)

	男	女	計
実人数 (01)	人	人	人
のべ人日 (02)	人日	人日	人日

2. 臨時雇 (協業経営参加世帯の世帯員は除く。)

	男	女	計
のべ人日 (03)	人日	人日	人日

〈協業経営体だけに聞く〉

3. 参加世帯のうち、協業経営体の農作業に従事した人 (過去1年間)

農作業従事日数	男	女	計
1 ~ 29日 (04)	人	人	人
30 ~ 59日 (05)			
60 ~ 99日 (06)			
100 ~ 149日 (07)			
150日以上 (08)			

〔4〕 農産物

過去1年間の収穫のべ面積

	アール
水稲	(01)
陸稲	(02)
麦類	(03)
雑穀	(04)
いも類	(05)
まめ類	(06)
工芸作物類	(07)
野菜類	(08)
花き・花木類	(09)
種苗・苗木類	(10)
飼料用作物	(11)
その他の作物	(12)

[5] 施設面積

過去1年間に使用した施設の面積

施設名	施設面積		うち、加温設備のあるもの	
	3.3㎡	㎡	3.3㎡	㎡
ハウス（強化プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどで覆ったもの）(01)				
ガラス室 (02)				

[6] 家畜

1. 現在飼っている家畜

項目	頭	羽
(1) 乳用牛		
2歳以上 (01)		
2歳未満 (02)		
計(01+02) (03)		
(2) 肉用牛		
肉用種 (04)		
乳用種 (05)		
計(04+05) (06)		
(3) 豚		
子取り用めす豚(6か月以上) (07)		
肥育中の豚(この事業体で肥育する) (08)		
売る予定の子豚、種おすなどの豚 (09)		
計(07+08+09) (10)		
(4) 採卵鶏(種卵用におとりを含み、おすを除く)		
6か月以上 (11)		
6か月未満 (12)		
計(11+12) (13)		

2. 過去1年間に出荷したブロイラーの羽数 (14)

＜牧草地経営体だけに聞く＞

3. 受託した戸数と頭数

項目	戸数	頭数
夏期育成 (49年夏期に受託した頭数)		
乳用牛 (15)		
肉用牛 (16)		
周年育成 (現在いる頭数)		
乳用牛 (17)		
肉用牛 (18)		

[7] 農用機械など

現在所有している機械などの台数

所有台数
台

5馬力未満 (01)	
5～10馬力 (02)	
10～15馬力 (03)	
15～20馬力 (04)	
20～30馬力 (05)	
30～50馬力 (06)	
50～70馬力 (07)	
70馬力以上 (08)	
トラクター { 耕うん・整地機類 (09)	
付属機具 { 牧草用取種機 (10)	
動力耕うん機・農用トラクター	
動力噴霧機(走行式を除く) (11)	
動力散粉機(走行式を除く) (12)	
走行式動力防除機(スピードスプレーなど) (13)	
動力田植機 (14)	
バインダ― [結束型のみ] (15)	
自脱型コンバイン (16)	
普通型コンバイン (17)	
米麦用乾燥機 [カントリーエレベーター、ライスセクターを除く] (18)	
さとうきび刈取機 (19)	
農用トラック (ライトバンを除く) (20)	
ミルク― { バケツ型 (21)	
{ バイプライン型 [ミルクパ―を含む] (22)	
バルククーラー (23)	

[8] 農産物の販売

過去1年間の農産物の総販売額
(原料供給については見積額)

該当する欄にそれぞれ1つ必ずV印をする。

販売額	総販売額	うち、主位部門の販売額
販売なし (01)	()	()
100万円未満 (02)	()	()
100～150万円 (03)	()	()
150～300万円 (04)	()	()
300～500万円 (05)	()	()
500～700万円 (06)	()	()
700～1000万円 (07)	()	()
1000～3000万円 (08)	()	()
3000～7000万円 (09)	()	()
7000～1億円 (10)	()	()
1億円以上 (11)	()	()

＜協業経営体の参加世帯＞

○太くく内は、協業経営体の責任者から聞き取ります。
○農家については、実査終了後農家調査票から整理記入します。

1. 参加世帯の経営耕地規模別戸数

参加世帯数 (02+03)	非農家 (02)	農 家																		
		計 (03)	*例外規定 (04)	0.3ha未満 (0.3ha未満) (05)	0.3～0.5 (0.3～0.5) (06)	0.5～0.7 (0.5～1.0) (07)	0.7～1.0 (1.0～1.5) (08)	1.0～1.5 (1.5～2.0) (09)	1.5～2.0 (2.0～2.5) (10)	2.0～2.5 (2.5～3.0) (11)	2.5～3.0 (3.0～5.0) (12)	3.0～5.0 (5.0～7.5) (13)	5.0ha以上 (7.5～10.0) (14)	(10.0～15.0) (15)	(15.0～20.0) (16)	(20.0～25.0) (17)	(25.0～30.0) (18)	(30.0ha以上) (19)		
(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)		

○ * 例外規定は、経営耕地面積が東日本10アール、西日本5アール未満で過去1年間の農産物総販売額が7万円以上ある世帯です。
○ ()内は、北海道の規模区分です。

2. 参加世帯の専業別戸数

参加世帯数 (21+22)	非農家 (21)	農 家			
		計 (23+24+25)	専業 (23)	兼業 (24+25)	兼業 (24+25)
(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)

3. 農作業(管理作業を含む)30日以上従事する参加世帯数

非農家 (26)	農 家 (27)

調査者氏名 ()